

2000年 6/1 親子旅行

今年の日帰り親子旅行はマザー牧場に行ってきました。前日から降っていた雨も利用者の願いを感じてか雨雲を押しのけ絶好の遅足日和となりました。各家族に分かれ、牧場内の散策やショーや楽しんだり動物にふれたりと、とても楽しんでいました。何といっても一番の楽しみはジンギスカンの昼食で、ラム肉をお母さんやお父さんに焼いてもらいやにぎやかなひとときを過ごしました。学園に帰ってきてから楽しかったことを話してくれるメンバーの顔をみると、良い思い出作りが出来たんだなと嬉しく思います。(藤田)



▲モンゴル展の前で記念撮影

2000年 6/22-23 親子一泊旅行

今年の親子一泊旅行は、成田・銚子方面に20棟、総勢48名で行ってきました。梅雨の時期で天候が気になりましたが、皆の願いがかない、晴天の中実施出来ました。成田では航空科学博物館に行き、ヘリコプターや飛行機に乗り、一瞬の空の旅…ができたかなあ、「今度は本物の飛行機に絶対乗るぞ」という心の叫びが聞こえてきそうな、そんな表情を見せていました。昼食はバノラマテラスで飛行機を見ながら機内食風ランチを楽しみました。その後、銚子のヒガタ醤油工場を見学し、海辺を散歩しながら犬吠ホテルに着きました。



▲航空科学博物館にて



▲大宴会場は賑やかです

さっそく大きなお風呂に入り、夕食の宴会が始まりました。テーブルいっぱいに置かれた食事に歓声をあげたり、カラオケを楽しんだり賑やかなひとときを過ごしました。そして就寝。でも、お母さん達は子供達を寝かせてからヒソヒソ、ガヤガヤ二次会を楽しんでいました。お疲れ様でした。2日目は銚子ポートタワーにのぼり、展望台から広く、大きな太平洋を見ました。「やっぱり地球は丸かった」と思ったのではないかでしょうか。1泊2日の旅も無事終えて、たくさんの思い出ができました。(鈴木)

(鈴木)

2000年 8/10 納涼大会

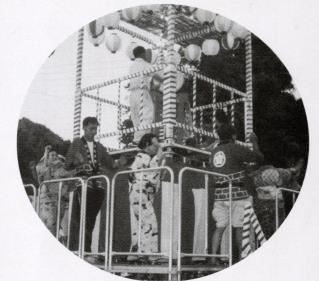
立秋は過ぎたとはいまだ暑い8月10日に納涼大会が開催されました。当日は、日程が終了するまで晴天に恵まれることが出来ました。大会自体は昨年同様「遊びの部」「踊りの部」に分けて行なわれ、「遊びの部」では、輪投げやヨーヨー、宝釣りなどのゲームを通じて親子同士または、職員との親睦を図りました。その他にも各棟からの出し物として、1・2棟の「お神輿と山車」、3棟の「お神輿」をそれぞれ披露しました。この日の為に作業や余暇の合間に利用して製作し飾りつけや塗装、組み立て等自分にできる事を1つでも携わり、全員で完成させた逸品です。



▲「神輿」の後に「山車」が続きます



▲浴衣を着てヨーヨー釣りです



2000年 5/28 フライングディスク

フライングディスク大会の当日は、風が強く最悪のコンディションでした。しかし、職員が心配することもなく、選手は皆自信のある顔つきで競技を行なっていました。アキュラシーの部、ディスタンスの部と共に風を読み、ディスクを投げるタイミングの取り方などうまくコントロールしていました。結果、金メダル3個、銀メダル7個、銅メダル4個という成績を納めることができました。毎日の練習成果が出せて、自信がついたことと思います。今後秋の大会に向けて更に飛躍してくれることを期待しています。応援に来て下さった皆様ありがとうございました。(早野)



▲参加したメンバーです

2000年 9/6-7 1・2棟のキャンプ 9/13-14 3棟のキャンプ

1・2棟のメンバーは、月出野外施設にて一泊二日のキャンプを行ないませんでした。晴れたり雨が降ったりと不安定な天候の中、ケガや病気をした人もいる無事に終えることができました。

キャンプ場では職員と一緒にカレーライス作りに挑戦したり、普段できないトマトの丸かじりを楽しみました。天候が悪く大きなキャンプファイヤーが作れず、急きょ職員作りのミニキャンプファイヤーで雰囲気を味わいました。(松末)



この日は午後から雲行きが怪しくなり、夕食を作り始めようとした時、ついに雨が降っててしまい、みんなが楽しみにしていたキャンプファイヤーが中止になってしまいました。しかし、その分夕食作りでは、野菜を切ったり、火を起したり、お米を研いだり、自分の役割分担を責任持って行い、カレーライスと野菜炒めを作ることができました。協力し合って作った食事は最高でした。(大野)



作業班 リサイクル班

リサイクル1班では、ブルタブを取り、アルミとスチールに分ける係、缶を機械に入れる係つぶした缶を袋詰める係と各自分担して作業を行っています。作業の中心となる空き缶は、吉沢地区をはじめ、高滝・月崎・鶴舞・牛久方面へトラックで回収させて頂いております。環境問題、資源利用などと言われていますが、作業自体はきれいな作業とはいえません。しかし、皆誇りをもって一生懸命作業をしております。空缶集めに御協力頂いている方には本当に感謝しております。リサイクル班のメンバーも回収に行くことを楽しみにしていますので、今後共宜しくお願い致します。(柴田)



トピックス 田植え～稲刈り



稻作班では、40アールを耕作しています。水田にはJ.A市原より購入したコシヒカリの種を栽培しています。田植えの時には、皆で手植えも体験しています。初めて田植えを行なう人もいますが、教え合いながらみんなで楽しく行っています。8月下旬から3棟全員による恒例の稲刈りが猛暑の中続きました。天候を気にしながら、刈り取った稲は穂だ掛けにしながら、刈り取った稲は穂だ掛け作業です。



けし、干された稲は次々と脱穀されていきます。今年は地域の方や保護者の方々にも脱穀作業を手伝って頂きました。おかげさまで今年は30俵でき上りました。(磯野)

▲稲刈りはまかせて！

▲みんなで頑張る穂だ掛け作業です